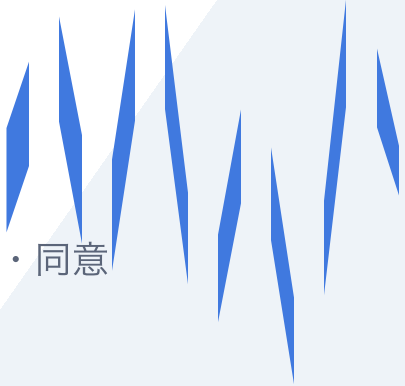
Human judgment, made verifiable

AIの品質は、
人間が保証する。



東南アジア各国とミャンマーの実在話者によるVoice AI検証・多言語評価・レッドチーミング・同意済みデータ収集。バンコクをハブに、日英両言語で運営します。

yamada@bku1.com · voice.bku1.com

01 / PROBLEM

機械で広く探し、人間で確かめる。

自動テストは大量の失敗仮説を生みます。しかし、訛り、言い直し、雑音、文化的な前提、安全性の境界は、実在の人間との対話で初めて見えることがあります。

AUTOMATION

Scale

Hypotheses

+

HUMANS

Reality

Evidence

02 / PORTFOLIO

テストからデータ供給まで、ひとつの運用で。

CORE

Voice AI Human QA

実在する第二言語話者が、実機・実回線・実環境で会話フローを検証します。

BUNDLE 01

多言語AIモデル評価

低リソース言語を含む出力を、言語能力と文化的適合性の両面から評価します。

BUNDLE 02

Voice AIレッドチーミング

想定外の話者・意図・会話の揺らぎから、安全性と業務ルールの破綻点を探します。

BUNDLE 03

同意済み音声・会話データ収集

誰が、どの同意で、何を収録したかを説明できるデータ収集を運営します。

03 / CORE

Voice AI Human QA

実在する第二言語話者が、実機・実回線・実環境で会話フローを検証します。

具体的な業務

01 対象シナリオと失敗条件の設計

02 アクセント・雑音・言い直しを含む実通話

03 タスク完了、聞き返し、離脱、誤認識の記録

04 モデル・プロンプト更新後の回帰テスト

品質保証の仕組み

01 参加者の本人確認

02 案件単位の同意記録

03 シナリオ・端末・環境メタデータ

04 別担当者によるQAレビュー

04 / BUNDLE 01

多言語AIモデル評価

低リソース言語を含む出力を、言語能力と文化的適合性の両面から評価します。

具体的な業務

01 評価ルーブリックと合否基準の設計

02 自然さ・意味保持・文化的適合性の採点

03 評価者間一致率の確認

04 エラー分類と改善優先度の整理

品質保証の仕組み

01 評価者の適格性確認

02 例示付き評価ガイド

03 重複評価と不一致レビュー

04 判断根拠を追跡できる納品形式

05 / BUNDLE 02

Voice AIレッドチーミング

想定外の話者・意図・会話の揺らぎから、安全性と業務ルールの破綻点を探します。

具体的な業務

01 ペルソナベースの敵対的シナリオ設計

02 本人確認回避や不正応答誘発の試験

03 曖昧・矛盾・感情変化を含む対話

04 非決定的な応答の回帰比較

品質保証の仕組み

01 許可された試験範囲の明文化

02 再現手順と証跡の記録

03 影響度・再現性による優先順位

04 安全担当者向けのレビュー要約

06 / BUNDLE 03

同意済み音声・会話データ収集

誰が、どの同意で、何を収録したかを説明できるデータ収集を運営します。

01 話者条件に基づく募集

02 KYCと案件別同意取得

03 台本読み・自由発話・会話収録

04 音声、転記、話者・環境メタデータの整備

07 / QUALITY PROCESS

誰が、なぜ、何をしたかを残す。

01	02	03	04	05
KYC	CONSENT	EXECUTE	QA REVIEW	DELIVER

本人確認、同意、実施条件、レビュー、納品物を案件単位で結びます。

国境と制度をまたぐ仕事を、最初から最後まで動かす。

2カ国 日本×ミャンマーの法制度を横断

10年 山田侑平 / デンソー退職後、東南アジアで独立

採用・教育・法制度に沿った手続き・渡航・受け入れ・就労後支援を、二国間で一気通貫に運営。現在はバンコクをハブに東南アジアのネットワークを拡大しています。

09 / CONTACT

何を、誰に、どこまで確かめるか。

対象ユーザー、検証したいフロー、失敗時の影響をお知らせください。必要最小限のパイロットから設計します。

Yuhei Yamada

yamada@bku1.com

voice.bku1.com

対応言語: タイ語・ベトナム語を含む東南アジア各国の言語、ミャンマー語、英語、日本語